

20mm

(改行)

15mm

15mm

(改行)

15mm

※ヘッダー部(論文番号, マーク等)は事務局で一括入力しますので記入しないで下さい.

寒地技術論文・報告集 論文原稿執筆要領 (16pt)

Guideline for Manuscript and Japanese Paper Sample of the Cold Region Technology Conference (10pt)

寒地太郎¹, 凍山雪子² (11pt)

Tarou KANCHI¹, Yukiko TOHYAMA² (9pt)

¹寒地技術大学(9pt)

¹University of Cold Region Technology (9pt)

²寒地技術コンサルタント株式会社

²Cold Region Technology Consultants Co., Ltd.

Key Words:北海道, 寒地, 技術, 雪, 氷

1. はじめに

本要領は、『寒地技術シンポジウム 寒地技術論文・報告集』の原稿用書式を示したものです.

2. 用紙, 頁数, レイアウト

(1) 用紙サイズ, 枚数

紙面サイズはA4判(左右210mm, 上下297mm)とし, マージン(余白)を左右15mm, 上20mm, 下15mmの枠内に, 54字×47行の2段組み(片段26字+段間2字+片段26字)で作成下さい. 頁数は**6ページ以内(表紙含む)を厳守して下さい**. これは図表, 写真なども含めた総ページ数です.

(2) フォント

タイトル・本文のフォントは, 以下のフォント使用を原則とします(これ以外のフォントを用いるとPDF出力時にファイルサイズの超過や文字化け等を起こすおそれがありますのでご注意下さい). 本文フォントは明朝体10ポイントのフォントを使用して下さい.

機種依存文字例:

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㊤㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

I II III IV V VI VII VIII IX X i ii iii iv v vi vii viii ix x

ミヽキロヂ センメルム ツル アーヘクリツワツカロド センバニミルヂー mmcmkmmgkgccrn²

平成No.K.K.Tel(株)(有)(代)明治大正昭和™©®

(4) タイトル部分のレイアウト

以下の順に記載して下さい(全てセンタリング).

(改行, 2行分スペース)

和文タイトル: ゴシック・サンセリフ体

16ポイントフォント

英文タイトル: サンセリフ体10ポイントフォント

(改行, 1行分スペース)

和文著者名: 明朝体11ポイントフォント

英文著者名: セリフ体9ポイントフォント

和・英文著者所属: 明朝・セリフ体9ポイントフォント

3. 連絡先

1ページ目下段を利用し, 著者の連絡先を記入して下さい(下記入例参照).

4. キーワード

論文内容を表わすキーワードを日本語で最大5つを所属の下に記入して下さい.

寒地太郎(寒地技術大学)

〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2番17号 tel: 011-738-3363 fax: 011-738-1889 e-mail: ctc-01@decnet.or.jp

15mm

←ページ番号は事務局で入力しますので記入しないで下さい.

5. 数 式

簡単な式は1行、上ツキ又は下ツキのある式及び簡単な分数式は1.5行、複雑な式は2行とするなど調和のとれたものとして下さい。

6. 章・節

小見出しは原則として下記に従って左側に寄せて表記して下さい。

章	1	2	3
節	1. 1	2. 2	3. 3
小見出し	(1)	(2)	(3)

7. 文 体

文章は平易な口語体で書き、漢字はなるべく常用漢字、かなは新かなづかいとして下さい。また、単位は SI を用いて下さい。

8. 外国語

外来語で日本語として広く通用しているものはカタカナ書きとします。固有名詞及び訳語の定まっていないものは原語のままで結構です。

9. 単位系

単位は原則として SI 単位を使用してください。

10. 年代

西暦を基本とし、必要に応じてかつこ書きで和暦を併記してください。

11. 図 表

図表は本文引用文章と同じページに配置することを原則とします。

図表の線の太さ、文字の大きさは判別しやすいものとなるようご確認下さい。特にグラフ等の作成にあたっては、必ず凡例や構成要素が判別できるかどうかをご確認下さい。

図表には番号だけでなく邦文又は英文の表題もしくは説明を入れて下さい。図の場合は図の下に

Fig.1 又は図－1 ——

表の場合は表の上に

Table.1 又は表－1 ——

として下さい。

図表及び写真の幅は、本要領のように26文字分か54文字分の幅（1段／2段）のどちらかに統一して下さい。

12. 文 献

参考文献は本文中に**必ず番号をつけ**、末尾に一括して記載して下さい。著者名、文献名、会議名、巻、号、発行年まで正確に記入して下さい。

13. 提出について（PDF 作成）

原稿は Adobe Acrobat DC（アドビ）以降を使用し、すべてのフォントを埋め込んで PDF 化して下さい。なお、制作データ（MS ワード等）のご提出をお願いする場合がございますのでご了承下さい。

※PDF 化が行えない場合は事務局までお知らせ下さい。

a. 画像解像度の設定・容量

画像解像度は 300dpi 程度を推奨します。PDF 出力後のファイルサイズは 10MB をめどとして下さい。

但し、論文内容上必要な場合は上記の限りではありません。

b. ファイル情報の設定

論文番号、ページ番号を事務局側で挿入します。パスワード等の設定は行わないで下さい。また、外部リンク（ウェブアドレス、メール）などは書きこまないで下さい（本文内注釈リンク等は結構です）。

c. 投稿

論文提出用アップローダにご提出ください。**アップローダが使えない場合はメールでお送りください。**

14. 著作権について

論文集に掲載された著作物の著作権（著作権法第 21 条（複製権）、第 22 条（上演権及び演奏権）、第 22 条の 2（上映権）、第 23 条（公衆送信権等）、第 24 条（口述権）、第 25 条（展示権）、第 26 条（頒布権）、第 26 条の 2（譲渡権）、第 26 条の 3（貸与権）、第 27 条（翻訳権、翻案権等）および第 28 条（二次的著作物の利用に関する原作者の権利）に定めるすべての権利を含む）は、投稿時点から論文集発行者に帰属（譲渡）するものとします。

また、著作者は、①論文集に掲載された著作物が第三者の著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、ドメイン・ネームおよびその他の知的財産権ならびにこれらの出願または登録に関する権利等の知的財産権その他一切の権利を侵害していないこと、および②論文集に掲載された著作物が共同著作物である場合には、本論文集への投稿を行うにあたり、当該共同著作物の他の著作者全員の同意を取得していることを確認の上、投稿して下さい。

15. 論文の公開について

報告論文については、『寒地技術シンポジウム 寒地技術論文・報告集』として J-STAGE に掲載します。投稿の段階で、公開に同意したものとします。そのため、公開内容及び公開可否に支障がないか、著者の責任の範囲において、あらかじめご確認をお願いいたします。

付記

本要項は 2024 年 6 月以降に受け付ける原稿に適用する。

1985 年 5 月 1 日	制定
1994 年 5 月 1 日	一部修正
2006 年 5 月 1 日	一部変更
2008 年 5 月 1 日	一部修正
2024 年 6 月 26 日	一部修正
2025 年 7 月 10 日	一部修正
2026 年 6 月 23 日	一部修正

【報告論文原稿】

締切：2026 年 10 月 16 日（金）

→ PDF ファイル, A4 判 6 ページ以内

論文送付先

論文提出用アップローダ



(URL :

https://decnet02-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/junghee-k_decnet02_onmicrosoft_com/EqnupphNjANI1buJ0qQcRxMB6-8ntnCpLp0t7Y0fuLNBYw)

アップローダが使用できない場合

e-mail: ctc-01@decnet.or.jp

ご不明な点は、下記までお問い合わせ下さい。

(一社) 北海道開発技術センター内
寒地技術シンポジウム担当係
TEL: 011-738-3364 FAX: 011-738-1889
e-mail: ctc-01@decnet.or.jp
論文担当：向井，石川，新森

